



杉の子

No. 10

文責：校長

十和田市東三番町36-1
TEL 23-7178
特別支援教育センター
TEL 23-9553

この一年を振り返り

校長 江渡 準 悦

今年も残すところ、あと1週間あまりとなりました。ここまでのご協力大変あり
がとうございました。今年1年の学校の変化としては、教育課程を二学期制とした
ことにより、長期休業(夏休・冬休)前の学習指導にゆとりができたこと、学校・学年
行事の持ち方にもゆとりができたこと、そして、教職員の働き方改革につながった
ことなどがあげられます。

また、今年には著名な卒業生との交流もありました。春は【りんごちゃん】…体育
フェスティバルでのまさかのご本人登場、そして、ものまねパフォーマンス。秋は
【錦富士関】…直接はお会いできてはいませんが、子どもたちの励みになる温かい
メッセージと貴重な品をたくさん送っていただきました。

これらのサプライズが、平常の教育活動を進めていく中での、子どもたちのちょ
っとした「心の中のアクセント」になっていたのなら幸いです。

さて、学校だより先月号で予告していましたが「三小の今年の漢字を予想しよう！」
の結果をお知らせします。日本全体ではご存じの通り「戦」の文字が選ばれました。

三本木小学校の今年の漢字は、低学年部門と高学年部門に分けて集計しましたが、
低学年で一番多く書かれたのは「楽」の文字で、高学年で一番多く書かれたのは
同数で「楽」と「挑」の二文字でした。

日本の今年の漢字「戦」と三本木小学校の漢字「楽/挑」の両方を当てた子は、
全校で4名いましたので、早速、校長室にて「漢字博士大賞」の表彰式を行いました。

「音」や「歌」の文字も大変多く選ばれ、3年ぶりに保護者の方々の前で発表し
た音楽発表会(学年発表・全校合唱など)が、子どもたちの思い出として心に残っ
たようです。

5学年からは、「周」「向」「進」の文字が多数選ばれましたが、これらの文字に
は、来年度迎える創立150周年を成功させたいという気持ちが込められていました。
また、「休」「笑」「新」「友」「勝」の文字も多数選ばれました。

『三本木小学校の今年の漢字』その理由(抜粋)

「楽」…友達や先生と話したり、遊べたりしたから。

…去年より行事が増えて、楽しい行事がいっぱいだったから。

「挑」…自分でできることには、いっぱい挑戦したから。

…何回できなくても、あきらめなかったから。

「音」…入学して初めて音楽発表会ができたから。音楽発表会が楽しかったから。

「歌」…歌を歌ってお家の人に喜んでもらったから。合唱部に入って新しい友達ができたから。

「休」…休む人が多かったから。

「笑」…早くコロナが収まって、皆の笑顔がみたいから。皆で笑って過ごしたから。

「新」…友達のいいところを新しく発見できたから。

「友」…新しい友達ができうれしかったから。

「勝」…今年は自分に勝てた年だと思ったから。

「三」…妹が生まれて三人兄妹になったから。三小の「三」

「錦」…錦富士が活躍したから。

このように、子どもたち一人ひとり、様々な思いを抱きながら過ごした1年だったようです。また、漢字を選ぶ際、コロナ感染症拡大予防に関わる理由も少なからずありました。この感染症への対応も3年目となり、つらい気持ちになったことがあったでしょう。不便な思いもたくさんしたことでしょう。これからも私たち三小職員一同、子どもたちが抱える悩みやストレスの軽減に向け、力を尽くして頑張ってもらいたいと思います。令和4年も残りわずかとなりました。本年中の教育活動へのご支援・ご協力に対しまして、心より感謝申し上げます。令和5年もどうぞよろしく願いいたします。

みなさま、どうぞよいお年をお迎えください



これまでの思い出と冬休みのめあて

12月23日(金)、各学年の代表児童から「これまでの振り返り」や「冬休みの目標」について、ご覧の内容(概要)が発表されました。たくさんの児童の前で、堂々と発表することができていました。



6年 瀬川凜さん

私が頑張ったことはミニバスです。初めて県大会にも出場することができました。とても大きな会場で緊張しましたが、ディフェンスでは足を使って相手につき、オフェンスでは積極的にボールをもらいにいきました。出番があった場面では、点差を広げることができました。冬休みは料理の手伝いで、特に焼き料理を頑張りたいです。宿題は計画的に進めたいです。

5年 館山蓮生さん

5年生の学年集会では、150周年の来年度、どんな最高学年であればいいのか、みんなで話し合いました。僕は切り替えが遅いところがあるので、今から自分の課題をしっかりと直して、みんなの手本になれる6年生になりたいと思いました。

【学年代表の子どもたち】



1年 柴田賢一さん

楽しかった勉強は、生活科のシャボン玉遊びです。シャボン玉は混ぜる洗剤の種類で、できやすさが変わることが分かりました。冬休みは、マラソンを速く走れるようになるために、パワーアップをはかりたいです。お手伝いも頑張ります。

4年 生越正人さん

頑張ってきたことは三つあります。算数では最初は難しかった小数のわり算かけ算ができるようになりました。縄跳びでは、二重跳びを連続10回できるようになりました。目標は連続20回です。社会では、都道府県テストで100点をとれるようになりました。冬休みは手伝い、弟のお世話、勉強をしっかりと頑張ります。

1年 佐々木寿珠さん

特に音楽と体育を頑張りました。いろいろな楽器を鳴らしたり、鍵盤ハーモニカの指使いが難しかったけど、頑張りました。縄跳びは練習をたくさんして、前よりも跳べる回数が増えました。冬休み中も練習して後ろ跳びができるように頑張ります。

3年 馬場葵さん

頑張ってきたことは二つあります。一つは廊下歩行です。廊下歩行調べでは、ミニ賞状をもらえるようになり嬉しかったです。これからは低学年のお手本になれるように頑張ります。算数では、解けない問題も先生や友達に聞いたらできるようになりました。できるようになって嬉しかったです。冬休みも勉強を頑張ります。

2年 宮本柊織さん

頑張ったことがたくさんあります。先ず跳び箱は、友達も応援してくれたので4段を跳べるようになりました。逆立ちも失敗を気にしないで頑張ったら、支えがなくてもできるようになりました。掛け算の九九も友達の意見を「なるほど」という気持ちで聞いていたら、分かるようになりました。冬休みはスキーを頑張ります。



市内合同なかよし発表会に出演しました 12 / 2 金

市教育委員会並びに市特別支援教育振興会主催の「なかよし発表会」に、本校の児童が出演してきました。発表演目は「劇:どくがめ」です。お寺の和尚さんが、隠し持っていた黒砂糖を小僧達に食べられたくないので、「その黒砂糖には毒が入ってるので、食べたら死んでしまうぞ」と言いましたが、最後には、トンチの得意な小僧さんに言い負かされて全部食べられてしまったというお話です。セリフの言い回しも、セリフを言うタイミングもとても上手にできました。何よりもよかったのは、どの児童も楽しみながら、身体全体で演じることができていたことです。

